

実践タイトル

## 写真をデザインしよう！

PhotoshopElements を使って

この実践の特徴は、比較的簡単にパソコンを使った楽しい作品を作ることができるということである。絵の具を使って色を塗ることが苦手な子どもが、生き生きと活動します。

### ① デジカメで写真を撮る

学校の中で、自分のお気に入りの物や場所をデジタルカメラを使って、写真に撮ってくる。（事前にデジタルカメラの使い方を指導しておく。）  
このとき、時間を決めておかないとなかなか帰ってこない子が出てくる。

### ② 写真（画像）をパソコンに取り込む

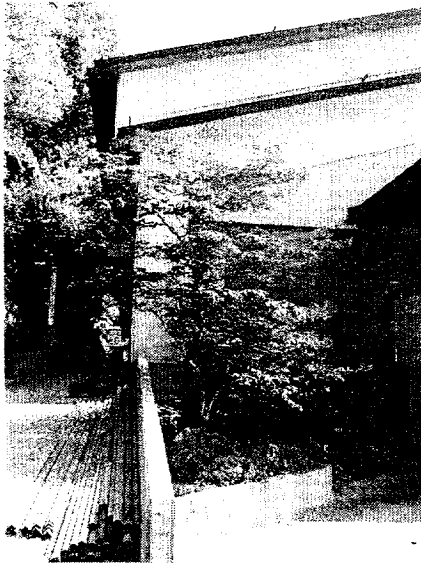
デジカメで撮ってきた写真をパソコンに取り込む。いろんな方法があると思うが、USBで直接つなぐ方法とコンパクトフラッシュやスマートメディアなどをカードリーダーで読みとる方法がある。どちらでもよいから、指導しやすい方で教える。読みとった写真（画像）は、サーバーの中の児童用フォルダに保存する（デスクトップ上にフォルダを作ってもよい）。

### ③ 写真（画像）を加工する

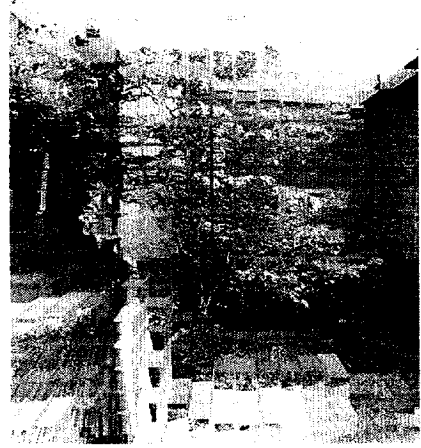
フォトショップエレメンツを起動する。「開く」を選び、②で保存した写真を選択し開く。ブラシツール、カスタムシェイプツール、などを使ってみる。失敗しても、簡単に1段階戻ることができるので安心である。フィルタブラウザやエフェクトブラウザを使うとより効果的なデザインができる。

### ④ 加工した画像を保存する

「ファイル」の中の「保存」を選び、適当なファイル名を付け、保存する場所を確認して保存する。「×閉じる」前に「ファイル」→「開く」で、きちんと保存されているか確認して（「キャンセル」すればよい）から閉じるようにした方がよいと思います。うまく保存できていなかったら大変ですから・・・。



取り込んだ  
写真を加工



児童の作品例

